

アンメルシン1%ゲル



2013年3月(記載要領変更に伴う改訂)

使用に際して、この添付文書を必ずお読みください
また必要なときに読めるよう大切に保管してください
使用期限(パッケージ側面およびチューブ底に記載)を過ぎた製品は使用しないこと

痛い腰、肩、ひざに

アンメルシン1%ゲル

アンメルシン1%ゲルは、主成分インドメタシンを皮ふから素早く患部に浸透させ、ひざや腰のつらい痛みを和らげるよう開発した、鎮痛消炎剤です

インドメタシン配合

販売名:アンメルシン1%ゲル

外用消炎鎮痛剤 第2類医薬品

特徴

1. ひざ・腰の痛みにも優れた効き目を発揮する塗り薬です
2. 有効成分インドメタシンが、皮ふから浸透し関節の痛みを和らげます
3. ゲルタイプなので、患部をマッサージしながらじっくり塗り込んで治せます

△使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は使用しないこと
 - (1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2) ぜんそくを起こしたことがある人
2. 次の部位には使用しないこと
 - (1) 目の周囲、粘膜など
 - (2) 湿疹、かぶれ、傷口
 - (3) あみずむし・たむしなど、または化膿している患部
3. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
 - (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

効能・効果

関節痛、腰痛、打撲、捻挫、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、肩こりに伴う肩の痛み

用法・用量

1日4回を限度として適量を患部に塗擦してください
<用法・用量に関連する注意>

- (1) 11歳以上の小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること
 - (2) 11歳未満の小児に使用させないこと
 - (3) 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること
 - (4) 外用にのみ使用すること
 - (5) 1週間あたり50gを超えて使用しないこと
- 塗擦部位をラップフィルムなどの通気性の悪いもので覆わないこと
●皮ふの特に弱い人は、同じところに続けて使用しないこと
●同じ部位に他の外用剤を併用しないこと

成分・分量 100g中

成分	分量	はたらき
インドメタシン	1000mg	痛みやはれを抑えます
l-メントール	3000mg	清涼感を与え、痛みをやわらげます

添加物として、カルボキシビニルポリマー、ジソプロパノールアミン、チオ硫酸Na、エドト酸Na、ヒプロメロース、キサンタンガム、1,3-ブチレングリコール、ハアセチルショ糖、エタノール、ベンジルアルコール、N-メチル-2-ピロリドン含有する

保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しいところ(冷暗所)にキャップをしっかりとめて保管すること
 - (2) 小児の手の届かないところに保管すること
 - (3) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)
 - (4) 火気に近づけないこと(エタノール含有物)
- 衣類に付着した場合には、各衣類の洗濯表示に従って、すみやかに洗うこと

製品のお問合せは、お買い求めのお店またはお客様相談室にお願いいたします

発売元
小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10

製品のお問合せ先(お客様相談室)
☎0120-5884-01
受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)
ホームページ <http://www.kobayashi.co.jp>

製造販売元
東光薬品工業株式会社
〒123-0865 東京都足立区新田2丁目16番23号